

土浦市からあなたへ大切なお知らせです

〒300-8686 土浦市大和町 9-1

土浦 二郎 様 <<7002>>

令和6年度特定健康診査の結果から、
あなたの腎機能は低下している可能性があります。
腎疾患の重症化を予防するために、はやめの受診をおすすめします。

本通知および特定健康診査の結果をお持ちになり、
同封の【CKD協力医リスト】に記載のある医療機関を受診してください。
なお、**受診は保険診療となり自己負担が発生**します。

⚠ 受診された方はこちらから（可能な範囲で）受診報告をお願いいたします 🏠



ご自身の状態について以下をご確認ください

蛋白尿区分

腎不全や心血管病等による
死亡リスク区分

	正常 (-)	軽度 蛋白尿 (±)	高度 蛋白尿 (+以上)
腎機能			
正常または高値 90以上			
正常または軽度低下 60~89			
軽度~中等度低下 45~59		◎	
中等度~高度低下 30~44			
高度低下 15~29			
末期腎不全 15未満			

◻ 軽度 ◻ 中度 ◻ 重度

あなたの腎機能

協力医への受診が
おすすめ

蛋白尿《腎臓の損傷度》

±

e-GFR《推算糸球体ろ過量》

55

問合せ先 土浦市国保年金課国保給付係 029-826-1111 《内線2246・2355・2295》

受診が確認できない方は、後日、電話にて連絡させていただく場合がございます。

Chronic Kidney Disease

CKD 《慢性腎臓病》 を知っていますか？

具体的には…

- ① 蛋白尿がでている
- ② e-GFR（推算糸球体ろ過量）値が60未満に低下している
- ①②のいずれか、または両方が3か月以上続いている状態

蛋白尿 …………… 尿検査で判定
血清クレアチニン値 …………… 血液検査で判定
e-GFR（推算糸球体ろ過量） …………… 血清クレアチニン値・年齢・性別
から算出

20歳以上の5人に1人*は
CKDといわれています



生活習慣病との関連も深く、誰もが
かかる可能性のある病気です。
新たな国民病ともいわれています。

*一般社団法人 日本腎臓学会 編、CKD診療ガイド2024 東京医学社

初期には自覚症状が ほとんどありません

CKDの初期には自覚症状がほとんど
なく、症状が現れたときにはかなり
進行している場合が多いです。

腎臓はあなたの身体を正常な状態に
保つ役割を担ったとても大切な臓器
ですが、その機能は一度失われると
元には戻りません。

定期的に健診や検査を受け、早期発
見し、適切な治療や生活習慣の見直
しを行うことが重要です。

CKDによって腎臓の機能が低下し続けることで、高度医療を
要する脳卒中や心不全、心筋梗塞などのリスクが高まり、死亡
率が上昇することが分かっています。

また、適切な治療や生活習慣の見直しをせず、病状が進行する
と、人工透析や腎移植が必要になることもあります。

体内から取り出した血液から老廃物や余分な
水分を取り除き、浄化された血液を再び身体
に戻す治療法です。

週に2~3回の通院、1回あたり4~5時間ほど
の時間が必要となるだけでなく、
医療費は年間数百万円にもなります。

人工透析とは



CKDはさまざまな病気の危険因子です